



医学教育推進センター News !

第18号
 平成28年12月22日
 ホームページ版

発行: 東京医科大学医学教育推進センター 東京都新宿区西新宿6-7-1 東京医科大学教育研究棟(自主自学館)5F 病院内線: 2040
 URL: <http://www.tokyo-med.ac.jp/suishin/index.html> Email: iks-cen@tokyo-med.ac.jp



歴史資料館見学

領域別検討会議

医学教育分野別評価の受審報告

2016年9月12日(月)から16日(金)までの5日間、日本医学教育評価機構(JACME)による医学教育分野別評価の現地視察調査が本学にて実施されました。期間中は、評価基準となる領域1~9の項目別に、1~2時間ずつ領域別検討会議が行われ、質疑応答が交わされました。施設見学では、西新宿キャンパスの学生自習室、大教室、卒後臨床研修センター、図書館等を見学し、大学キャンパスでは記念館、歴史資料室、クラブ室なども見学されました。また講義・実習見学では、第1学年の生理学と第4学年の消化器学、第1学年解剖学実習、第5学年臨床実習、第1学年の早期臨床体験実習(感染シミュレーションと、外来およびエスコート実習)が見学対象となりました。クリッカーを利用した双方向型授業や、実際の医療現場におけるエスコート実習などは、最終日の講評においても高く評価いただきました。

評価別検討会議にご出席いただきました多くの教職員の皆様、またインタビューにご協力いただきました先生方、学生の皆様、ご多忙の中大変有難うございました。また、長期にわたり、準備に当たられました「医学教育評価・点検・改善委員会」委員の先生方、関係各部門の教職員の皆様には、紙面を借りて厚く御礼申し上げます。

医学教育分野別評価とは??

米国の医師国家試験受験資格審査NGO団体(ECFMG)から、「2023年以降、国際基準で認定を受けた医学校の出身者にしか申請資格を認めない」という通告がなされました。医学・医療のグローバル化に対応する為、本邦の医学教育の分野別評価制度の確立が求められ、2012年には世界医学教育連盟(WFME)のグローバルスタンダードに基づく日本版評価基準が策定されました。



国際交流



▶ 海外提携校からの留学生を受け入れています！

本学では、6年次の4月の1ヵ月間、海外の提携施設に留学することが可能です。今年度は、26名の学生が海外臨床実習に参加し、来年度も同人数の学生が海外で実習をする予定です。
 海外の提携施設とは、双方向の学生交換留学を実施しているため、本学では、提携校からの学生も定期的に受け入れています。今後1月～3月には、下記の学生を受け入れる予定です。実習科の先生方には、特にご面倒をお掛けしますが、ぜひ、ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

大学	実習期間	実習科	
カンザス大学(アメリカ)	2017年1月16日～2月10日(4週間)	神経内科	
済州大学(韓国)	2017年1月16日～1月27日(2週間)	救命救急センター	
済州大学(韓国)	2017年1月16日～1月27日(2週間)	救命救急センター	
カンザス大学(アメリカ)	2017年1月30日～2月24日(4週間)	放射線科	
ルンド大学(スウェーデン)	2017年2月27日～3月24日(4週間)	心臓血管外科	脳神経外科
マインツ大学(ドイツ)	2017年2月27日～3月28日(4週間)	循環器内科	

ICT

eポートフォリオで学生ひとりひとりに届く教育を
eポートフォリオFD開催報告

10月17日と20日にeポートフォリオFDを大学本部と西新宿で開催しました。eポートフォリオ初心者の方にも使い慣れた先生にもご参加いただき、eポートフォリオの仕組みから本学における使用例を紹介し、ワークショップで体験をしていただきました。また、実際に活用されている三島史朗先生と松村一先生に使用と感想を、副センター長の山科章先生に教育効果をお話いただきました。eポートフォリオは授業やeラーニングとは異なり、学生の主体的学びを促進するものです。個々の学生の成長と生涯に渡る学習の礎をサポートすることを目的としています。本学の「患者とともに歩む医療人を育てる」ために有用なツールであることをご理解いただけたと思います。



新カリキュラム紹介

第1学年「早期臨床体験実習 I」
多職種連携教育(IPE)



東京薬科大学、東京医科大学医学科、看護学科の3科合同で、多職種連携授業を行いました。4つの課題に分かれそれぞれの学科が交流し、協力しながら一生懸命課題に取り組んでいました。普段関わることのない多職種を学ぶ機会是非常重要で充実した時間を過ごす事が出来たのではないのでしょうか。



- 課題1. 課題症例ディスカッション
- 課題2. 看護シミュレーション
- 課題3. ディベート
- 課題4. 緊急対応シミュレーション

